

平成30年度 第2回 電子デバイス事業化フォーラム 開催報告

2018年9月8日(土)、福山市のポリテクカレッジ福山で第2回電子デバイス事業化フォーラムを開催しました。

このフォーラムは、高い技術力を持つ備後地域の半導体・電子デバイス製造装置分野の企業を中心に、その分野の専門家や大手企業の技術者による市場動向や最先端技術等についての講演、講師との交流、情報交換などを通じて地域ネットワークの拡充や事業化促進を図ろうとするものです。

今回は、「センサ技術の最前線と産業分野への展開」をテーマとし、(一財)マイクロマシンセンターの今本 浩史氏よりMEMSの概要とIoT社会に向けたスマートセンサおよびネットワークシステムの開発状況について取り組んでおられるプロジェクトの具体例を示しながらご講演いただきました。次に、(株)デンソー先端技術研究所の川原 伸章氏より安心・安全なこれからのクルマ社会に向けた高度運転支援・自動運転への取り組みについて、走行環境認識センサの種類と特徴や実際の試験映像などを織り込みながら、ご講演をいただきました。

また、岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科の塚田 啓二氏より橋梁等の鉄鋼構造物のインフラ維持管理で、多くの応用が考えられる磁気センサを用いた各種非破壊検査法の研究シーズをご紹介いただきました。

今回も多くの皆さまにご参加いただき、センサ技術の最前線の理解が深まり大変参考になったと好評の声を多くいただきました。

【開催概要】

日 時 2018年9月8日(土) 13:30~17:00
場 所 福山職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ福山) 大教室(福山市北本庄4-8-48)
主 催 公益財団法人 中国地域創造研究センター/中国経済産業局/備後半導体技術推進連合会
共 催 福山職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ福山)
参 加 者 86名

【プログラム】

- (1) 開会挨拶：公益財団法人 中国地域創造研究センター 専務理事 増矢 学
- (2) 講演1：題目 「IoT社会に向けた、スマートセンサ開発の取り組み」
講師 一般財団法人 マイクロマシンセンター 産業交流部長
技術開発推進室担当部長 主幹研究員 今本 浩史 氏
- (3) 講演2：題目 「高度運転支援・自動運転とセンシング技術」
講師 株式会社 デンソー 理事 先端技術研究所長 川原 伸章 氏
- (4) 研究シーズ紹介：題目 「磁気センサのバイオ、非破壊検査応用」
講師 岡山大学 大学院 ヘルスシステム統合科学研究科 教授 塚田 啓二 氏
- (5) 閉会の挨拶：備後半導体技術推進連合会(BISTEC) 副会長 藤井 修逸

【会場風景】



(今本氏)



(川原氏)



(塚田氏)



(全体風景)



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>